

## 4年 社会科学習指導略案

岸和田市立城東小学校

指導者 福永 佳

令和8年9月30日

第5時限 13:40~14:25

第4学年1組 教室

### 1. 単元名 「自然災害から人々を守る」

(使用図書は、社会科副読本「わたしたちの郷土」岸和田市教育委員会編 P98~109)

### 2. 単元のねらい

本単元では、「今後想定される自然災害に対して、自分の命やくらしを守る行動を考えたり自分たちにできる備えや行動を選択・判断したりできること」を目標とする。夏休みに日本各地であった地震・台風・大雨の被害を本学級の児童もニュースなどで見聞きしている。ただ、自然災害を自分事としては考えていない。そこで、自分の家の地域が自然災害にあったことを想定する学習活動を行う。その際、行政や地域で行っている支援や先人の教えなどの多様な情報を整理・分析し、自分の命やくらしを守る備えや行動を選択・判断していくことで、社会科の学びと情報活用能力の育成との両立を図りたい。

### 3. 単元の指導計画(全11時間)

| 時        | 学習活動                                               |
|----------|----------------------------------------------------|
| 1        | 自然災害によって生じる被害や人々の生活の変化について考える                      |
| 2~5      | 自然災害にそなえて学校・市・府などがどんなことをしているのか調べる                  |
| 6~8      | 石碑に書かれている地震や津波について調べ、気をつけることを話し合う                  |
| 9        | 自然災害が起きたときにどのような危険が予想されるか、どのような備えが必要か、思考ツールを使って考える |
| 10<br>本時 | 自然災害が起きたときに、自分の家庭で必要なことをロイロノートにまとめる                |
| 11       | まとめたものを読み合い、感想を伝え合う                                |

#### 4. 本時について

##### (1) 目標

自然災害から命やくらしを守るために、自分の家庭ではどう備え、どう行動すればよいのかまとめることができる。

##### (2) 判断基準

| S(十分に満足できる)                              | A(満足できる)                             | B(努力を要する)                                                      |
|------------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| さらに、他の災害では異なる備えと行動が必要になることに気づき記述ができています。 | 自分の家庭環境に合わせて、必要な備えと行動をまとめることができています。 | 自分の家庭環境に合わせて、必要な備えと行動をまとめることができていない。<br>→声かけをしたり、他者参照を行わせたりする。 |

##### (3) 本時の情報活用能力のねらいについて

思考ツールで整理・分析した情報をもとに、自分の家庭環境に合わせた備えと行動を選択・決定し、ロイロノートを使って表現する力を育む。

##### (4) 学習の手引き

###### 学習課題：自然災害にそなえよう

S: さらに、ほかの災害での必要なそなえと行動まで書くことができる

A: 自分の家のじょうきょうに合わせて、必要なそなえと行動をまとめることができる

###### 課題の設定

自分の家に必要なそなえと行動を考えよう

###### 情報収集

- ①自分の家のじょうきょう
- ②必要なそなえ
- ③必要な行動

###### 整理・分析

多面的にみる(フィッシュボーン)

###### 表現・発信

自分の家に合ったそなえをまとめる(ロイロノート)

(5) 学習過程

| 時   | 学習活動                             | 主な発問(○)と<br>予想される児童の反応(●)                                                                                                                                                               |
|-----|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5分  | 課題を掴む                            | ○自分の家に必要な備えと行動を考えよう。                                                                                                                                                                    |
| 30分 | 自分の家の状況を思い出し、必要な備えと行動を考え防災カードを作る | ○人数は？<br>●5人家族なので非常食や水は5人×3日分を用意しておく<br><br>○誰がどこにいるか？<br>●昼は親が家にいないので集合場所を決めておく<br><br>○気を付けないといけない人がいるのか？<br>●祖母は足腰が弱いので杖の確認をしておく<br><br>○家の周りで気を付けることは？<br>●川が近くにあるので近づかない避難経路を考えておく |
| 10分 | ふりかえりを書く                         | ●家族全員分の食料と水を用意すると、とても多い量だとわかった。<br>●家の状況が似ている人の共有ノートを確認し、よりよい備えを考えることができた。                                                                                                              |

※防災カードの例

マイ防災カード

名前

(自分の家のじょうきょう)

(必要なそなえと行動)